

令和5年度
社会福祉法人ひまわり
事業計画書

令和5年4月1日発行

経営理念

1. 地域になくてもならない存在になろう
2. お客様に喜ばれ、信頼される良質なサービスを提供しよう

運営方針

1. 介護サービス第一と考える
2. 社会・顧客・法人内関係者との約束を遵守する
3. サービス提供プロセスの継続的改善に取り組む
4. 常に顧客の声に耳を傾ける
5. 良質なサービスは職員の健康から

お客様に喜ばれ信頼される良質なサービスは職員一人一人の健康が礎と考える。

令和5年度事業計画を策定するにあたって

3年に渡る新型コロナウイルス感染症により、利用者、職員、また双方の家族にとっても精神的負荷が継続する中ではあるが、この度令和5年5月8日より、感染症法5類に移行することが示され、今後の生活や家族・地域の交流を含め、安定した日常になることが期待される。

しかしながら、高齢者という健康リスクの最も高い集団をケアする立場におかれている私たちは現在も職員の身体的、精神的負荷は大きい。又、クラスターが発生すれば、事業を一時停止する等、収支にも大きく影響することを経験した。

上記のことを踏まえ、人材確保、介護サービスの在り方、組織体制、経営チーム、財務、リスクの対応について以下のように考察し、令和5年度の事業計画を策定する。

1. 人材確保対策及び離職防止について

- ・あらゆる媒体の活用や職域連携を活用し、人材確保に努める
- ・外国人（特定技能生）雇用を継続する。
- ・職員の処遇改善や福利厚生に向けた取り組みを継続することにより、離職防止と定着促進を進める。

2. サービスの質の向上について

- ・早期の通常面会、外部ボランティアの導入を目指し感染症の状況を把握しながらではあるが、利用者及び家族の満足度の向上に、十分配慮してコミュニケーションを密にする必要がある。様々な工夫を凝らしケアを提供するとともに精神的フォローも重ねていく。
- ・昨年導入したチャットワークの更なる活用や ICT 機器をフルに活用し、変化に対する柔軟な受け入れや、職員の自発的な行動の促進、ボトムアップの姿勢を目指していく。
- ・職員教育では、現行の内部研修のシステムを見直し、eラーニング研修を導入し、法定研修やその他の分野についても活用していく。
- ・外部研修は、オンライン研修、集合研修を含め内部研修と比較し、研修内容の質を見直す。
- ・技能実習生、特定技能生は、日本語検定試験の上位合格を目指すと共に、職員についてもキャリア

パスを基に資格取得の奨励や取得を目指し、専門職としての力量向上を支援する。

3. 組織体制、経営チームについて

- ・経営・運営状況の定期的点検と把握のため、2ヶ月毎に理事会開催とする。
- ・中・長期的に経営チームの活性化を図るため、管理職から個人の適正把握及びコミュニケーションの充実を目指してCQパーソナリティ診断を受け、中堅職へ展開させる。

4. 財務について

- ・収入・支出のバランスを読み、修繕箇所、導入すべきICT関連機器、補助金（介護ロボット系含）申請等、プライオリティを明確に示す。

5. 災害支援体制の取組について

- ・災害発生や臨機応変に対応できる体制を整える必要があり、従前の訓練に加え関係機関や地域住民との連携を想定した訓練を実施する。
- ・感染症では、手順の変更や国、県のガイドラインの変更に伴う手順の更新を徹底し、有事に備え明確化にする。

6. 制度改正への準備について

- ・改正電子帳簿保存法へ完全対応できる準備を整えていく。同時にペーパーレス化を一層進めていく。

本年度も、利用者には安全と安心を、職員には安定と満足感を感じられる運営に努力し、健全な経営と組織体制を固めていく年にする。

年度重点目標

1. 人材確保とサービスの質の向上について

① 人材（外国人労働者含む）確保と職員の離職防止と定着促進

- ・積極的な採用活動及び就業確保
外部（就職説明会、フェアや学校訪問）への参加だけでなく SNS を活用し、人材の確保に努める。
- ・技能実習生・特定技能生に対して継続的なケアとフォローの実施と、新たな雇用創出（住居確保含む）。
- ・学習時間と教材の提供により日本語検定試験上位合格や資格取得を促進する。
- ・処遇改善や福利厚生の充実により働きやすい職場の実践（現状の再アピール）。
- ・食事環境、感染予防等、健康経営に繋がる支援を行う。

② 職員の力量向上と業務効率化

- ・ICT 化の推進による業務改善及び介護ロボット（眠りスキャン）のデータ分析を定期的かつ確実に
行う。
- ・インカム、チャットワーク導入による内部コミュニケーションを充実させるために、徹底した使用
を意識づけ、各職員の自発的な行動を促進し、業務効率化を推進する。
- ・補助金申請を継続し、新たな ICT 機器導入や既存の ICT 機器を拡張する。
- ・内部研修・外部研修（Web 研修含む）への取組
職員の専門的知識や技術の向上のため、内部研修（法定内研修や認知症基礎研修含む）については、
e ラーニングを中心に、外部研修についてはキャリアパスに基づき参加する。
- ・外部評価受審をけやきホール（令和 5 年度）、あさがおホール（令和 6 年度）の受審に向けて、準
備する。（内部監査、サービス点検）

③ 利用者及び家族の満足度向上

- ・地域の感染状況によるが、家族の行事参加拡大や面会について検討する。

2. 組織運営・経営体制の強化について

① 組織力の向上、経営チームの確立

- ・2 ヶ月ごとに理事会を開催し、法人経営の基盤強化を継続する。

主なスケジュール

3月	理事会（予算）、評議員会（予算）	理事会での業務執行報告
4月	第三者委員会（令和4年度下半期）	
5月	監事監査、理事会（決算・役員改選）	
6月	評議員会（決算）	
8月	理事会	
10月	理事会	
11月	第三者委員会	

12月	監事監査、理事会	
2月	理事会（補正予算）評議員会（補正予算）	

- ・常勤理事の管理業務と経営会議・施設長会議の在り方
運営状況（人事・財務・活動）及び各役割による進捗状況の定期的点検と情報の共有、把握に努め、リスク管理能力を培い、対応策を検討し、実行に繋げる。
- ・経営チームの育成
次世代を担う中堅職員や後継者の個人の適正を把握するために、先ず幹部職員より個々の適正を把握し、経営チームの活性を図る。

3. 自然災害等への対応力の強化

- ・BCP見直しと訓練（シミュレーション）の準備
多発・巨大化している地震、台風等による自然災害に備え、関係団体、地域住民参加を踏まえた連携の推進、準備を進めると同時に設備備品の整備を行う。

4. 財務分析により、安定した経営を目指す

- ・各事業の目標管理と月次分析
食料品をはじめとした生活必需品や光熱費など物価の上昇を踏まえ、コストの削減と収入の改善等を検討し、経営状態を確認する。
- ・計画的な施設・設備の維持保全
経過年数が進む法人内施設の建物・設備等に対して、各種助成金等を活用する。
限られた財政事情と現状に鑑み、優先順位等を検討し、建物、設備機器の定期保守点検（4月、10月）を継続する。
将来を見据えた修理・修繕計画に反映させ、併せて導入すべき業務改善関連機器により環境改善等を行う。
- ・将来的に必要な資金確保を具体化するため、昨年度明確にした基本財産等減価償却積立を確実に実行する。
- ・制度改正への取り組みに対する準備 ※改正電子帳票保存法（令和6年1月1日施行）
保存すべき電子的記録の分類と各種保存方法の確立するために、会計ソフトと連携するソフトを導入する。

事業一覧

社会福祉事業

No.	事業（上段） / 事業所名（下段）	定員	所在地	事業所番号
1	介護老人福祉施設	57	朝来市	2874900539
	特別養護老人ホーム あさがおホール			
2	短期入所生活介護（予防）	4	朝来市	2874900505
	特別養護老人ホーム あさがおホール			
3	地域密着型通所介護（第1号通所事業）	18	朝来市	2874900497
	あさがおホールデイサービスセンター			
4	軽費老人ホーム ・ 特定施設入居者生活介護（予防）	26	朝来市	2874900356
	ケアハウス朝来			
5	小規模多機能型居宅介護（予防）	24	朝来市 和田山町	2894900014
	ステーション RONDO			
6	介護老人福祉施設	50	豊岡市 但東町	2874600089
	特別養護老人ホーム けやきホール			
7	介護老人福祉施設	30	豊岡市 但東町	2874401553
	特別養護老人ホーム けやきホール（ユニット型）			
8	短期入所生活介護（予防）	8	豊岡市 但東町	2874600097
	特別養護老人ホームけやきホール			
9	短期入所生活介護（予防）	2	豊岡市 但東町	2874401330
	特別養護老人ホームけやきホール（ユニット型）			
10	地域密着型通所介護（予防給付基準）	18	豊岡市 但東町	2874401389
	けやきホールデイサービスセンター			

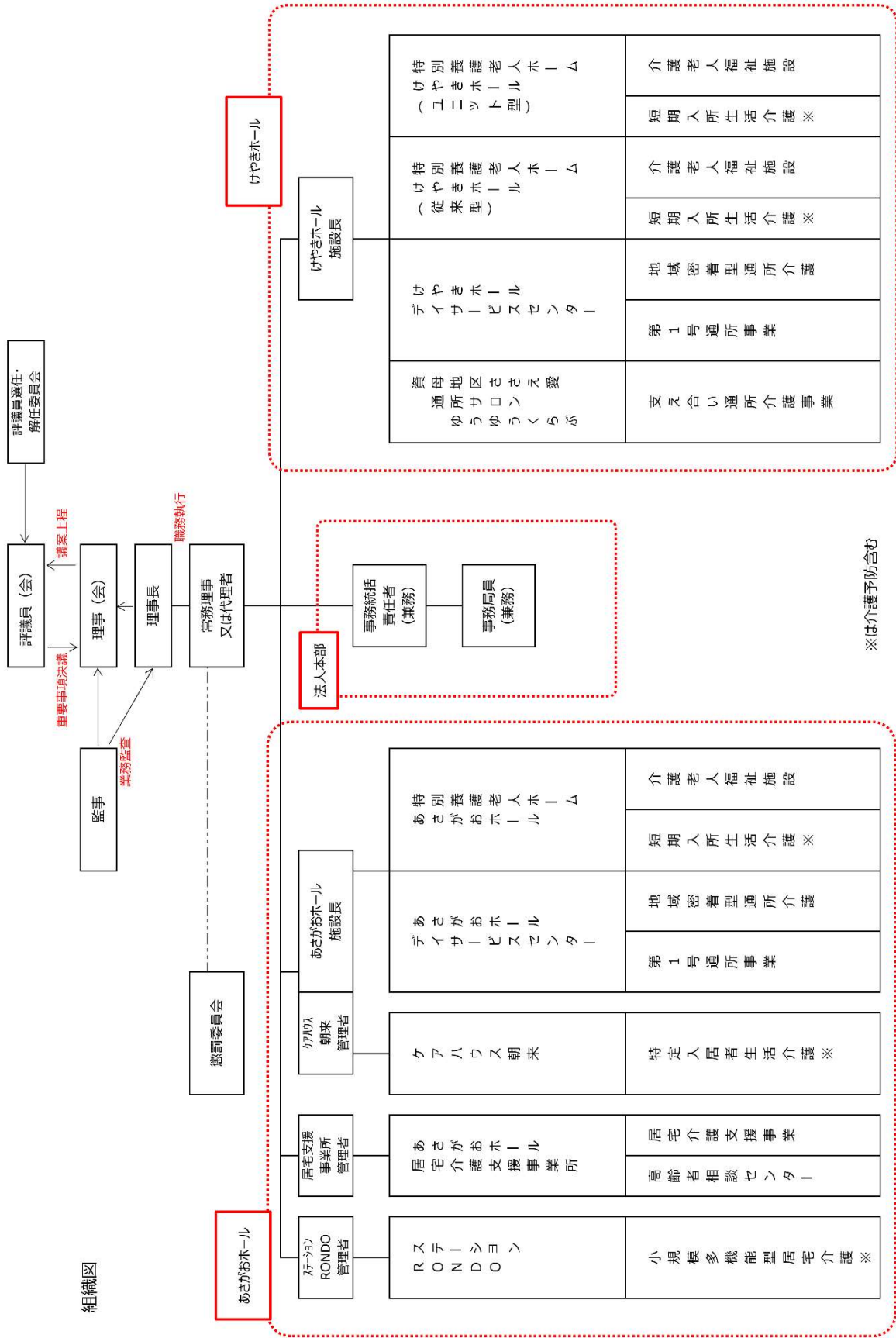
公益事業

No.	事業（上段） / 事業所名（下段）	定員	所在地	事業所番号
1	居宅介護支援		朝来市	2874900513
	あさがおホール居宅介護支援事業所			
2	支え合い通所介護事業	20	但東町	
	資母地区ささえ愛通所サロン ゆうゆうくらぶ			

委託事業・その他の事業

No.	事業名	定員	所在地	事業所番号
1	緊急ショート入所（措置）	2	朝来市	業務委託
2	朝来高齢者相談センター		朝来市	業務委託
3	朝来市地域支援事業 ・ 健康教室		朝来市	業務委託
4	ささえあい交流会（高橋地区・資母地区）		但東町	

組織図



※は介護予防含む

令和5年度 社会福祉法人ひまわり 職務分掌構成表

区分1	人事管理	財産管理	活動管理
区分2	資格		法人調書・沿革
	賃金（社会保険・給与・税務等）		広報（ホームページ等）
	要員管理		介護保険制度（加算・減算・制度変更・ソフト等）
	人材育成（外部研修・内部研修）		各行事（主に夏祭り・クリスマス）
	厚生（健康管理・福利厚生）		家族会
	基本財産		委員会2（身体拘束適正化・褥瘡予防・感染症対策）
	予算・決算・経理会計諸帳簿		委員会1（防災・設備）
	出納・徴収・租税		内部会議4（検証G会議）
	事業報告		内部会議3（合同担当責任者会議・担当責任者会議）
	事業計画（中短期・単年度・骨子等）		内部会議2（施設長会議）
			内部会議1（経営会議）
			中間会議2（給食委員会・浄業社会議）
			中間会議1（施設運営協議会・運営推進会議等）
			外部会議（朝来市及び豊岡市の高齢者施設合同連絡会等）
			内部監査
			外部監査（監査チェックリスト・介護サービス情報の公表等）
			第三者委員会
			理事会・評議員会・監事監査
波多野			
三谷			
佐野			
池本			
小林			

注) ◎・・・メイン ○・・・サブを表し、◎がない区分は全員

委員会一覧

No.	名称	頻度	内容
1	防災設備委員会	1/月	従来の内容に加え、BCPへの追加等
2	入居判定委員会	1/月	次期入居者選定
3	事故防止委員会	1/月	担責から検証Gで包括
4	行事委員会	随時	行事について
5	給食委員会	1/月	給食全般について
6	処遇委員会	1/月	各部門会議に包括して、各処遇の進捗状況
7	褥瘡予防対策委員会	4/年	褥瘡予防について (4月、7月、10月、1月)
8	感染症対策委員会	4/年	感染症予防について (5月、8月、11月、2月)
9	身体拘束適正化・高齢者虐待防止委員会	4/年	身体拘束、虐待防止について (6月、9月、12月、3月)
10	個人情報管理委員会	2/年	検証Gで包括(6月、11月)

令和5年度 年間予定表

4月

1	土	辞令交付式 (法)
2	日	
3	月	地域散髪屋 (あ) 地域散髪屋 (け)
4	火	
5	水	J&C (あ・ケ) 浄美社会議 (共)
6	木	
7	金	音楽療法 (あデ)
8	土	
9	日	
10	月	
11	火	音楽療法 (あ) 音楽療法 (けデ)
12	水	音楽療法 (R)
13	木	会議の日 (あ)
14	金	会議の日 (け)
15	土	
16	日	
17	月	音楽療法 (け)
18	火	給食委員会 (共)
19	水	
20	木	第三者委員会 (法) 書道クラブ (R)
21	金	音楽療法 (あデ) J&C (け)
22	土	
23	日	
24	月	
25	火	音楽療法 (ケ)
26	水	事例検討会 (居)
27	木	会議の日 (あ) 音楽療法 (R)
28	金	会議の日 (け)
29	土	
30	日	

随時	
----	--

5月

1	月	地域散髪屋 (あ) 地域散髪屋 (け)
2	火	
3	水	浄美社会議 (共)
4	木	
5	金	音楽療法 (あデ)
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	音楽療法 (G) 音楽療法 (けデ)
10	水	J&C (あ・ケ) 音楽療法 (R)
11	木	会議の日 (あ)
12	金	会議の日 (け)
13	土	監事監査 (法)
14	日	
15	月	音楽療法 (け)
16	火	給食委員会 (共)
17	水	初期消火訓練 (あ)
18	木	書道クラブ・推進会議 (R) 介護者の交流会 (居)
19	金	J&C (け) 音楽療法 (あデ)
20	土	大掃除・家族会 (け)
21	日	
22	月	
23	火	音楽療法 (あ)
24	水	
25	木	会議の日 (あ)、音楽療法 (R)、初期消火訓練 (け)
26	金	会議の日 (け)
27	土	理事会 (法)
28	日	大掃除・家族会 (あ)
29	月	
30	火	
31	水	

随時	
----	--

6月

1	木	
2	金	音楽療法 (あデ)
3	土	
4	日	
5	月	地域散髪屋 (あ) 地域散髪屋 (け)
6	火	
7	水	J&C (あ・ケ)、音楽療法 (R)、浄美社会議 (共)
8	木	会議の日 (あ)
9	金	会議の日 (け) 歯科検診 (あ)
10	土	
11	日	
12	月	
13	火	音楽療法 (ケ) 音楽療法 (けデ)
14	水	
15	木	書道クラブ (R)
16	金	J&C (け) 音楽療法 (あデ)
17	土	定時評議員会 (法) 理事会 (法)
18	日	父の日・母の日コンサート (あ)
19	月	音楽療法 (け)
20	火	給食委員会 (共)
21	水	事例検討会 (居)
22	木	音楽療法 (R) 会議の日 (あ)
23	金	会議の日 (け)
24	土	通所運営推進委員会 (あ・ け)
25	日	
26	月	
27	火	音楽療法 (G)
28	水	
29	木	
30	金	

随時	コロナワクチン予防接種
----	-------------

<凡例> 法人・・・(法) あさがおホール・・・(あ) けやきホール・・・(け) あさがおホール・けやきホール共通・・・(共) あさがお GH・・・(G)
 あさがおデイ・・・(あデ) けやきデイ・・・(けデ) ケアハウス朝来・・・(ケ) ステーション RONDO・・・(R) あさがお居宅・・・(居)
 外部関連など・・・(他)

7月

1	土	
2	日	
3	月	地域散髪屋 (あ) 地域散髪屋 (け)
4	火	
5	水	J&C (あ・ケ) 浄美社会議 (共)
6	木	
7	金	音楽療法 (あデ)
8	土	
9	日	
10	月	
11	火	音楽療法 (あ) 音楽療法 (けデ)
12	水	音楽療法 (R)
13	木	会議の日 (あ)
14	金	会議の日 (け)
15	土	
16	日	
17	月	音楽療法 (け)
18	火	給食委員会 (共)
19	水	
20	木	書道クラブ・推進会議 (R) 介護者の交流会 (居)
21	金	音楽療法 (あデ) J&C (け)
22	土	夏祭り (け)
23	日	
24	月	
25	火	音楽療法 (ケ)
26	水	
27	木	会議の日 (あ) 音楽療法 (R)
28	金	会議の日 (け)
29	土	
30	日	
31	月	

随時	
----	--

8月

1	火	地域散髪屋 (け)
2	水	J&C (あ・ケ) 浄美社会議 (共)
3	木	
4	金	音楽療法 (あデ)
5	土	
6	日	
7	月	地域散髪屋 (あ) 夜間総合訓練 (あ)
8	火	音楽療法 (G)
9	水	音楽療法 (R)
10	木	会議の日 (あ)
11	金	会議の日 (け)
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	給食委員会 (共) 音楽療法 (けデ)
16	水	あさご夏祭り (あ)
17	木	書道クラブ (R) 夜間総合訓練 (け)
18	金	J&C (け) 音楽療法 (あデ)
19	土	
20	日	
21	月	音楽療法 (け)
22	火	音楽療法 (あ)
23	水	事例検討会 (居)
24	木	会議の日 (あ) 音楽療法 (R)
25	金	会議の日 (け)
26	土	理事会 (法)
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	
31	木	

随時	
----	--

9月

1	金	音楽療法 (あデ)
2	土	
3	日	
4	月	地域散髪屋 (あ)・(け) 職員健康診断 (け)
5	火	
6	水	J&C (あ・ケ) 浄美社会議 (共)
7	木	
8	金	会議の日 (け)
9	土	
10	日	
11	月	職員健康診断 (あ)
12	火	音楽療法 (ケ) 音楽療法 (けデ)
13	水	音楽療法 (R)
14	木	会議の日 (あ)
15	金	J&C (け) 音楽療法 (あデ)
16	土	
17	日	
18	月	偲ぶ会 (あ)・偲ぶ会 (け) 音楽療法 (け)
19	火	給食委員会 (共)
20	水	
21	木	書道クラブ・推進会議 (R) 介護者の交流会 (居)
22	金	会議の日 (け)
23	土	
24	日	
25	月	
26	火	音楽療法 (G)
27	水	
28	木	会議の日 (あ) 音楽療法 (R)
29	金	
30	土	

随時	
----	--

<凡例> 法人・・・(法) あさがおホール・・・(あ) けやきホール・・・(け) あさがおホール・けやきホール共通・・・(共) あさがお GH・・・(G)
 あさがおデイ・・・(あデ) けやきデイ・・・(けデ) ケアハウス朝来・・・(ケ) ステーション RONDO・・・(R) あさがお居宅・・・(居)
 外部関連など・・・(他)

10月

1	日	
2	月	地域散髪屋 (あ) 地域散髪屋 (け)
3	火	入居者健康診断 (あ・ケ)
4	水	J&C (あ・ケ) 浄美社会議 (共)
5	木	入居者健康診断 (け)
6	金	音楽療法 (あデ)
7	土	
8	日	
9	月	
10	火	音楽療法 (あ) 音楽療法 (けデ)
11	水	音楽療法 (R)
12	木	会議の日 (あ)
13	金	会議の日 (け)
14	土	
15	日	
16	月	音楽療法 (け) 昼間総合訓練 (あ)
17	火	給食委員会 (共)
18	水	合同責任者会議 (共)
19	木	書道クラブ (R)
20	金	J&C (け) 音楽療法 (あデ)
21	土	
22	日	
23	月	
24	火	音楽療法 (ケ)
25	水	事例検討会 (居)
26	木	会議の日 (あ)、音楽療法 (R)、昼間総合訓練 (け)
27	金	会議の日 (け)
28	土	理事会 (法)
29	日	
30	月	
31	火	

随時	
----	--

11月

1	水	J&C (あ・ケ) 浄美社会議 (共)
2	木	
3	金	音楽療法 (あデ)
4	土	
5	日	
6	月	地域散髪屋 (あ) 地域散髪屋 (け)
7	火	
8	水	音楽療法 (G) 音楽療法 (R)
9	木	会議の日 (あ)
10	金	会議の日 (け) 歯科検診 (あ)
11	土	日帰り旅行 (共)
12	日	
13	月	
14	火	音楽療法 (けデ)
15	水	
16	木	第三者委員会 (法)、書道・ 推進会議(R)、交流会 (居)
17	金	J&C (け) 音楽療法 (あデ)
18	土	
19	日	大掃除・家族会 (あ)
20	月	音楽療法 (け)
21	火	給食委員会 (共)
22	水	会議の日 (あ)
23	木	音楽療法 (R)
24	金	会議の日 (け)
25	土	ボランティア感謝の集い (他) 大掃除・家族会 (け)
26	日	
27	月	
28	火	音楽療法 (あ)
29	水	
30	木	

随時	インフルエンザ予防接種 コロナワクチン予防接種
----	----------------------------

12月

1	金	音楽療法 (あデ)
2	土	
3	日	
4	月	地域散髪屋 (あ) 地域散髪屋 (け)
5	火	
6	水	J&C (あ・ケ) 浄美社会議 (共)
7	木	
8	金	会議の日 (け)
9	土	監事監査 (法)
10	日	
11	月	
12	火	音楽療法 (ケ) 音楽療法 (けデ)
13	水	音楽療法 (R)
14	木	会議の日 (あ)
15	金	J&C (け) 音楽療法 (あデ)
16	土	クリスマス望年会 (あ)
17	日	
18	月	音楽療法 (け)
19	火	給食委員会 (共)
20	水	事例検討会 (居)
21	木	書道クラブ (R)
22	金	会議の日 (け)
23	土	クリスマス望年会 (け)
24	日	
25	月	
26	火	音楽療法 (G)
27	水	
28	木	会議の日 (あ) 音楽療法 (R)
29	金	
30	土	
31	日	

随時	
----	--

<凡例> 法人・・・(法) あさがおホール・・・(あ) けやきホール・・・(け) あさがおホール・けやきホール共通・・・(共) あさがお GH・・・(G)
 あさがおデイ・・・(あデ) けやきデイ・・・(けデ) ケアハウス朝来・・・(ケ) ステーション RONDO・・・(R) あさがお居宅・・・(居)
 外部関連など・・・(他)

1月

1	月	お正月(共)
2	火	
3	水	浄美社会議(共)
4	木	
5	金	音楽療法(あデ)
6	土	
7	日	
8	月	地域散髪屋(あ) 地域散髪屋(け)
9	火	音楽療法(あ) 音楽療法(けデ)
10	水	J&C(あ・ケ) 音楽療法(R)
11	木	会議の日(あ)
12	金	会議の日(け)
13	土	理事会(法) 通所運営推進 委員会(あ・け)
14	日	
15	月	音楽療法(け)
16	火	給食委員会(共)
17	水	図上訓練(あ) 図上訓練(け)
18	木	書道クラブ・推進会議(R) 介護者の交流会(居)
19	金	J&C(け) 音楽療法(あデ)
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	音楽療法(ケ)
24	水	
25	木	会議の日(あ) 音楽療法(R)
26	金	会議の日(け)
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	

随時	
----	--

2月

1	木	
2	金	音楽療法(あデ)
3	土	理事会(法) 節分(あ・け)
4	日	
5	月	地域散髪屋(あ) 地域散髪屋(け)
6	火	
7	水	J&C(あ・ケ)、音楽療法 (R)、浄美社会議(共)
8	木	会議の日(あ)
9	金	会議の日(け)
10	土	
11	日	
12	月	
13	火	音楽療法(G) 音楽療法(けデ)
14	水	合同責任者会議
15	木	書道クラブ(R) 華道クラブ(あ)
16	金	J&C(け) 音楽療法(あデ)
17	土	評議員会(法)
18	日	
19	月	音楽療法(け)
20	火	給食委員会(共)
21	水	事例検討会(居)
22	木	会議の日(あ) 音楽療法(R)
23	金	会議の日(け)
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	音楽療法(あ)
28	水	
29	木	

随時	
----	--

3月

1	金	音楽療法(あデ)
2	土	5施設職員研修会(他)
3	日	
4	月	地域散髪屋(あ) 地域散髪屋(け)
5	火	
6	水	J&C(あ・ケ) 浄美社会議(共)
7	木	
8	金	会議の日(け)
9	土	理事会(法)
10	日	
11	月	
12	火	音楽療法(ケ) 音楽療法(けデ)
13	水	音楽療法(R)
14	木	会議の日(あ)
15	金	J&C(け) 音楽療法(あデ)
16	土	
17	日	
18	月	音楽療法(け)
19	火	給食委員会(共)
20	水	
21	木	書道クラブ・推進会議(R) 介護者の交流会(居)
22	金	会議の日(け)
23	土	評議員会(法)
24	日	
25	月	
26	火	音楽療法(G)
27	水	
28	木	会議の日(あ) 音楽療法(R)
29	金	
30	土	
31	日	

随時	
----	--

教育・研修計画

外部研修に関しては、新型コロナウイルス感染症が感染症法 5 類に移行するが、対面研修、オンライン (Web) 研修、ハイブリッド研修と、状況に合わせたスタイルになると考えられる。また、今年度は e ラーニングを取り入れることにより、外部研修内容については、内部研修に移行し、多くの職員が受講できるように取り組んでいく。また、キャリアパスを基に資格取得を奨励し、専門職としての力量向上を支援すると共に、技能実習生・特定技能生は、日本語検定試験の上位合格を目指す。

・主な外部研修一覧

等級	職名	主な研修
経営職	理事長	全国老人福祉施設研究会議 全国老人福祉法人経営者大会 社会福祉法人理事長研修 等々
		兵庫県社会福祉法人経営者協議会 社会福祉法人経営セミナー 法人経営トップセミナー 等々
	施設長・管理者	施設長研修会 但馬ブロック施設長研修会 デイ部会管理者研修会 軽費・ケアハウス部会施設長研修会 等々
—	監事	社会福祉法人監事研修会
—	評議員	社会福祉法人評議員研修会
総合職	生活相談員	認知症介護実践研修、認知症介護実践リーダー研修
	介護職員	リーダー育成研修会 ユニットリーダー研修 等々
総合職 ・専門職	栄養士	但馬ブロック栄養士・調理員業務職員研修会 給食施設協議会研修会 兵庫県給食施設協議会総会並びに研修会 給食施設協議会相互支援実地訓練 等々
専門職	看護師	但馬ブロック看護職員研修会 アセスメントエコー研修 等々
	介護支援専門員	自立支援型地域ケア会議研修会 但馬ブロックケアプラン研修会 等々
一般職	介護職員 事務員	地域ケア研究会 但馬ブロックデイサービス職員研修会 但馬ブロック身体拘束廃止研修会 但馬ブロック直接処遇職員研修会 但馬ブロック事務職員研修会 病院・社会福祉施設等防火研修会 等々
	新人職員	新入社員激励会・研修会 兵庫県福祉・介護職員合同入職式
	担当者	算定基礎届事務説明会 公正採用選考人権啓発推進員研修会 介護保険サービス事業者等に対する集団指導 会計実務担当者研修 等々
	該当者	ケアマネージャー試験・介護福祉士国家試験 (筆記) (初回受験) 日本語能力試験 介護支援専門員更新研修、認知症基礎研修 等々

内部研修に関しては、全職員の研修の機会としての施設内研修に e ラーニングを活用する。法定研修だけでなく、その他の研修でも各職員が積極的にいつでも受講し、学べる環境を作り、実施する。（施設内研修一覧参照）

・施設内研修一覧

月	研修内容	担当者		
		あさがお	けやき	外部
4月	接遇	岡田事務員	藤木事務員	
5月	感染症及び食中毒の予防及びまん延の防止 初期消火訓練（特養・ケアハウス・RONDO）	中島栄養士 防災委員	河邊栄養士 防災委員	
6月	身体的拘束等の排除 事故発生の防止	谷口 CW 藤本相談員	森垣 LCW 衣川 LCW	
7月	褥瘡対策 看取り	椿野 NS 太田垣 NS	石家 NS 武田 NS	
8月	夜間総合訓練 認知症及び認知症ケア	防災委員 堀江 CW	防災委員 松本 LCW	
9月	苦情・相談対応 ハラスメント対策	浅田相談員 -	田村 CW -	外部
10月	昼間総合訓練 接遇（電話）	防災委員 新田事務員	防災委員 藤木事務員 河嶋事務員	
11月	感染症及び食中毒の予防及びまん延の防止	伊藤副 NS	今井 NS	
12月	身体的拘束・虐待防止の排除	山口 CW	九谷副 CW	
1月	図上訓練 利用者のプライバシー保護の取り組み	防災委員 北林相談員	防災委員 加藤副 CW	
2月	認知症及び認知症ケア	水田 LCW	長島 LCW	
3月	倫理及び法令遵守	前田 CM	前田相談員	
定期	管理者研修			外部

定期開催：伝達研修（椿野裕・各介護職員）

※ CW・・・ケア介護職員 LCW・・・リーダー介護職員 副CW・・・副主任介護職員
副NS・・・副主任看護職員 NS・・・看護職員 CM・・・介護支援専門員

**特別養護老人ホームあさがおホール
特別養護老人ホームけやきホール**

事業計画

あさがおホール	介護老人福祉施設（従来型）	定員 57名
	短期入所生活介護	定員 4名
けやきホール	介護老人福祉施設（従来型）	定員 50名
	短期入所生活介護	定員 8名
	介護老人福祉施設（ユニット型）	定員 30名
	短期入所生活介護	定員 2名

生活相談員・介護支援専門員部門

1. 効率的なベッドコントロールによる、安定した運営管理

- (1) 年間稼働率
 - あ) 長期 98.5%以上（入院・空床日数 300 日以内）
短期 100%以上
 - け) 長期 本館 98.6%以上（入院・空床日数 250 日以内）
新館 98.6%以上（入院・空床日数 150 日以内）
短期 本館 60%以上
新館 100%以上
- (2) 退居から入居までの空床日数を減らす為に、入居判定委員会をしっかりと運営する。
 - あ) 7 日以内の入居管理を行う
 - け) 10 日以内の入居管理を行う。
- (3) 長期平均介護度
 - あ) 4.2 以上を継続する
 - け) 4.0 以上を継続する
- (4) 短期：新規利用者の獲得、利用日数の見直しを行ない、稼働率のアップに努める。

2. 入居者・家族との信頼関係の構築とサービスの質の向上

- (1) 入居者のニーズや家族の想いを生活に組み入れたサービスを提供する。
- (2) 感染状況を確認しながらではあるが、感染には注意しながら館内での訪問を行い、家族と入居者の交流の機会を作る。アクリル板面会や、WEB 面会も継続する。
- (3) 家族の行事参加も再開できるように工夫を行う。
- (4) 看取りケアでは、入居者と家族との関係を重視し、主治医、看護職員、栄養士、介護職員等との連携を強化し、調整役としての役割を果たし、その人らしい最期が迎えられるように努める。
- (5) 家族会を再開し、家族との情報提供や情報交換を行い、家族との関係を深める。

3. ICT の活用と職員のスキルアップ

- (1) 運用している ICT を活用し介護職員や、看護師と連携し、利用者ケアへ繋がるように働きかける。

- (2) eラーニングを活用し個人のスキルアップを行いながら、チーム全体の質の向上も図る。
- (3) 介護事故発生時のチームでの対応力の強化と同様の介護事故の発生を防ぐため、チャットワークにて情報共有を図っていく。

4. 技能実習生・特定技能生の指導・学習支援

- (1) 日本語検定合格や資格取得の為に、継続して学習時間を設け支援を行う。
- (2) 計画的にディスカッションを行ない、課題の整理とフォロー、必要時は介護技術の確認を行い、技術向上の支援を行う。
- (3) 継続して技能実習生・特定技能生の受入れ、準備を行う。

5. 第三者評価の受講

- (1) けやきホールは今年度第三者評価を受審する為の準備を行う。
(あさがおホールは令和6年度受審予定)

介護部門

1. 介護サービスの質の向上

- (1) 入居者への処遇改善を実施する為、処遇各担当で目標を立て、上半期・下半期で評価を行い、処遇改善への意識を高める。
- (2) 入居者アクティビティーの充実を図る。
- (3) 家族とのより良いコミュニケーションを確立するため、面会や日常写真の送付等により充実を図る。
- (4) 定期的に基本マニュアルの見直しを行い、サービスの点検を行う。

2. 職員の力量向上と業務効率化

- (1) チャットワークを活用し、YWTと連動させ、各処遇の目標達成及びタスク管理を促進する。
- (2) 業務効率化を図る為、日課の見直しを年2回行う。
- (3) ICT機器・介護ロボットの有効的な活用を見出し、データ分析を行いケアの質の向上につなげる。
- (4) 技能実習生・特定技能生の日本語検定試験上位合格のフォローアップの為、知識が身につけているかの確認を行う機会を定期的に作る。(3ヶ月毎)

3. 感染症への対応

- (1) 感染症に対するシミュレーション・ガウンテクニックの継続的な実施とスタンダードプリコーションの浸透を図る。

＜年間活動計画＞

	あさがおホール	けやきホール
4月	お花見（ケアハウス）	お花見
5月	大掃除・家族会 母の日プレゼント	感謝の集い 母の日プレゼント
6月	父の日プレゼント	父の日プレゼント 大掃除・家族会
7月	七夕	七夕 夏祭り
8月	終戦記念日（黙祷） あさご夏祭り	終戦記念日（黙祷）
9月	偲ぶ会 敬老の日のお祝い	偲ぶ会 敬老の日のお祝い 運動会観戦
10月	秋祭り	秋祭り
11月	泊旅行 文化展外出 紅葉外出 家族会・大掃除	泊旅行 文化展外出 大掃除・家族会
12月	クリスマス望年会	クリスマス望年会
1月	お正月 初詣 阪神・淡路大震災（黙祷）	お正月 初詣 阪神・淡路大震災（黙祷）
2月	節分豆まき	節分豆まき
3月	東北大震災（黙祷）	東北大震災（黙祷）
随時	華道クラブ（第3木曜日） 書道クラブ（第2・4水曜日） 音楽療法（特養・GH隔月）	粘土クラブ（第1金曜日） 茶道クラブ（第2・4木曜日） 手話サークル（毎月1回不定期） 音楽療法（第3月曜日）

看護部門

1. 感染症に対する確実な予防対応及び入居者・職員の安全を保持

- (1) 感染症の発生動向や予防対策などの最新の情報を得て確実な予防対応を実施すると共に、感染症の発生に備え、感染対应用品を管理し、初動対応を確実に実施して感染拡大を防ぐ。
 - ・ガウンテクニックの実技チェックを継続して行う。
 - ・日常ケアやゾーニング、感染性廃棄物の取り扱い方法などについてシミュレーションで確認する。マニュアル等を随時見直し、発生時の対応方法を確立させる。
- (2) 新型コロナウイルス感染症の発生動向に合わせた抗原検査の実施。
- (3) 入居者・職員のインフルエンザワクチン接種・新型コロナワクチン接種の準備、及び実施。
- (4) 職員が感染予防の正しい知識と技術を習得して日常生活や入居者ケアに活かせるよう、eラーニングを用いた内部研修を実施する。

2. 医療専門職としてのエビデンスに基づくケアと安全・安楽な生活の提供

- (1) 入居者の身体状況についての情報収集と分析を丁寧にを行い、先を予測しながら早期に対応する。

- ・オンコールシステムや眠りスキャンを有効活用し、他職種間の情報共有や入居者ケアに役立てる
 - ・ポケットエコーのセミナーを受講して専門知識と技術を習得し、状態把握やアセスメントに役立てる
- (2) チャットワークを活用し、根拠を明確にしてケアの方向性と対応の仕方を具体的に発信する。
 - (3) 入居者の体調変化時等は、家族への状態説明を丁寧に行い、意向に沿って早期に対応する。
 - (4) 業務改善に取り組み、マニュアル・手順書の整備を継続して実施する。
 - (5) 部門内・姉妹ホール（ロンド含む）間で、チャットワークを用いて間を空けず相談・連絡・報告を行い、確実に情報を共有する。
 - (6) 手順を守り、丁寧な業務と確認を行うことで不適合をなくす。

3. ご本人らしい最期を迎えていただくための看取りケアの充実

- (1) プレターミナルの徴候を部門内・他職種間で情報共有し、主治医と連携して、計画的に看取りケアへすすめる。
- (2) 「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」に沿い、入居者・家族の意思を尊重し、入居者にとって最善の方針をとれるよう情報提供を行うと共に、安全・安楽・丁寧なケアを提供する。
- (3) デスカンファレンスの内容を共有し、次のケアへ活かすための対策を立てて実行する。
- (4) 職員がターミナルケアの正しい知識と技術を習得して入居者ケアに活かせるよう、eラーニングを用いた内部研修を実施する。

4. 褥瘡予防の取り組みの継続・強化

- (1) 適時の褥瘡リスクアセスメントと褥瘡予防ケアを実施する。
- (2) ポジショニングの確認および指導を行い、使用するマットやクッションなどの見直しを行う。
- (3) 職員が褥瘡予防の正しい知識と技術を習得して入居者ケアに活かせるよう、eラーニングを用いた内部研修を実施する。

5. 職員の健康管理・健康増進に対する取り組みの支援

- (1) 職員の健康診断受診率を 100%にする。
- (2) 職員の健康診断結果の把握と精査受診の有無、経過を確認する。
- (3) 健康増進に関する取り組みについて、専門的視点に立って助言する。
- (4) 禁煙を推奨し、受動喫煙を防止する。

<年間活動計画>

	あさがおホール	けやきホール
4月	入居者血液検査	
5月	入居者検尿検査	入居者検尿検査
6月	職員検便検査 腰痛健診 歯科検診	入居者血液検査 職員検便検査 腰痛健診

	あさがおホール	けやきホール
7月		入居者血液検査
8月		
9月	入居者検尿検査 職員健診	入居者検尿検査 職員健診
10月	入居者 X-P 健診・血液検査	入居者 X-P 健診
11月	入居者・職員インフルエンザワクチン接種 歯科検診	入居者・職員インフルエンザワクチン接種
12月	腰痛健診	腰痛健診
1月	入居者検尿検査	入居者検尿検査
2月	健康診断・肺がん結核健診報告書提出	健康診断・肺がん結核健診報告書提出
3月	夜勤従事者健診	夜勤従事者健診
随時	職員の抗原検査・新型コロナワクチン接種	職員の抗原検査・新型コロナワクチン接種

栄養部門

1. 給食管理

- (1) 給食委託会社と月 1 回給食委員会を開催し、モバイル献立の変更や追加により、より良い食事を提供する。
- (2) 季節のものや行事食を取り入れ、食事が楽しみになる工夫をする。(年間活動計画参照)

2. 栄養ケアマネジメントの実施と加算の算定

- (1) 利用者の状態把握に努め、リスクに応じて定期的に栄養状態の評価を行う。
- (2) ミールラウンドの実施と他職種との連携により、課題を早急に見つけ、栄養状態の維持、経口摂取の維持に努める。(栄養ケアマネジメント強化加算、経口維持加算、科学的介護推進体制加算)
- (3) デイサービスと連携して、利用者の在宅での食事の聞き取りなども行い、課題を見つける。(栄養アセスメント加算)

3. 災害や感染症発生時における食事提供体制を整備

- (1) 災害や感染症発生時にあわてず対応できる備蓄食や使い捨て食器を整理整頓しておく。
- (2) 食事形態加工の必要な方に対応できるような備蓄食を確保する。

4. 職員の健康増進の為の情報発信

- (1) チャットワークを利用して、両施設間で職員の健康増進の為の情報発信を行う。

<年間活動計画>

	あさがおホール	けやきホール
4月	春の季節献立	春の季節献立
5月	母の日献立、施設内研修(食中毒)	母の日献立、施設内研修(食中毒)
6月	父の日献立	父の日献立
7月	七夕献立	七夕献立、夏祭り
8月	土用の丑の日献立、納涼メニュー	土用の丑の日献立、納涼メニュー
9月	敬老の日献立	敬老の日献立
10月	炊き出し訓練、秋の季節献立	炊き出し訓練、秋の季節献立
11月	にぎり寿司	にぎり寿司
12月	クリスマス料理	クリスマス料理
1月	おせち料理	おせち料理
2月	節分巻きずし、鍋	節分巻きずし、鍋
3月	ひなまつり献立	ひなまつり献立
随時	1日赤飯、ちらし寿司、炊き込みご飯	1日赤飯、ちらし寿司、炊き込みご飯

あさがおホールデイサービスセンター けやきホールデイサービスセンター

事業計画

あさがおホール	地域密着型通所介護 (第1号通所事業含む)	定員18名
けやきホール	地域密着型通所介護 (予防給付基準含む)	定員18名

1. 収益を意識した運営管理

(1) (あさがおホール)

稼働率85%を目標とする。(月の利用延べ人数400名以上の確保に努める。)

(けやきホール)

稼働率80%を目標とする。(月の利用延べ人数300名以上の確保に努める。)

(2) 個々のニーズに合わせて、居宅介護支援事業所と連携を図り、新規受け入れ、利用日増、スポット利用の提案をして利用調整を行う。

2. 利用者への楽しみの提供、アクティビティーの充実を図る

(1) 利用者へ楽しみ、信頼感を高めるためのしかけを考えて提供する。会議内で日々のアクティビティー評価、更新の実施、月行事の充実を図る。

3. 職員の専門職としての力量向上とボトムアップへの取り組み

(1) 職員間の情報共有を密に行い、連携不足による介護事故を未然に防いでいく。

(2) eラーニング、外部研修を活用し、職員の専門的知識の習得、介護技術向上を目指す。

(3) 日々のコミュニケーションの充実、チャットワークの活用により情報共有を密に行い、職員個々が自発的に意見を出し合える環境作りを目指す。

4. 感染、災害を予測したリスク管理、対応力を身につける

(1) 感染症対策の動向を見ながら、職員の感染予防を行い、利用者、家族へも感染予防への協力依頼を行っていく。

(2) 災害を想定した訓練への参加を継続する。自然災害対応のマニュアル整備も行う。

5. 自立支援・重度化防止への取り組み

(1) 個別機能指導員による個々のリハビリ(個別機能訓練加算)を実施して、在宅での生活が継続できるように身体機能の維持に取り組む。(あさがおホール)

(2) 栄養士と連携して個々の栄養面の計画、評価の実施を行い、課題を抱える利用者に対してはケアマネージャーと連携し、課題解決に向けた取り組みを行う。(栄養アセスメント加算)

<年間活動計画>

	あさがおホール	けやきホール
4月	クッキングクラブ	クッキングクラブ
5月	クッキングクラブ	クッキングクラブ・端午の節句工作
6月	クッキングクラブ・七夕短冊作り準備	クッキングクラブ・七夕短冊作り準備
7月	クッキングクラブ・文化展出品作品準備 七夕短冊飾り	クッキングクラブ・文化展出品作品準備 七夕短冊作り
8月	クッキングクラブ・文化展出品作品準備 夏祭り（部門行事レク）	クッキングクラブ・文化展出品作品準備 夏祭り
9月	クッキングクラブ・運営推進会議 文化展出品作品準備	クッキングクラブ・運営推進会議 文化展出品作品準備
10月	クッキングクラブ・文化展作品準備	クッキングクラブ・文化展出展
11月	クッキングクラブ・文化展出展	クッキングクラブ
12月	クッキングクラブ・クリスマス飾りつけ クリスマス会（部門行事レク）	クッキングクラブ・クリスマス飾りつけ クリスマス会
1月	クッキングクラブ	クッキングクラブ
2月	クッキングクラブ・節分（部門行事レク）	クッキングクラブ・節分・雛飾り
3月	クッキングクラブ・運営推進会議	クッキングクラブ・運営推進会議
随時	音楽療法（第1・3金曜日）・園芸活動	音楽療法（第2火曜日）

ケアハウス朝来 事業計画

特定施設入居者生活介護
(介護予防含む)

定員 26名

1. 効率的なベッドコントロール・運営管理

- (1) 空床期間（平均4日以内）を短くするためにも、待機者の優先順位を整理しておく。
- (2) 各居宅介護支援事業所や病院等にケアハウスのパンフレットを配布（年2回）し、入居申し込み者の増加につなげる。
- (3) 入居者の状態に合わせて介護認定の区分変更申請を行う等、適切な管理及び運営に努める。平均介護度 2.5（予防含む）以上を目標とする。

2. 科学的介護の取り組みを推進し、サービスの質を向上させる。

- (1) 一人ひとりに向き合うため、様々な場面でセンター方式（アセスメントツール）を活用し見える化する。
 - ①入居者一人ひとりの思いを聴き取り、思いに沿ったケアを展開する。
 - ・定期的に入居者の思いを聴き取り、入居者のニーズをメンテナンスする。
(センター方式：C-1-2)
 - ・アセスメントから見てきたニーズを、ケアに繋げ展開する。
 - ②日常のケア（環境を含む）の在り方を見直し、入居者本人の持っている力を伸ばす。
 - ・見直す際、出来ないことの代替をするのではなく、どうすれば実現するかを考えアセスメントする。
 - ③介護計画書に則ったケアを提供する。
 - ・個々の入居者の心身状況に合わせてケアを検討し、介護計画書のメンテナンスを行う。
- (2) 生きがいや楽しみを持った生活を支援する。
 - ・入居者の「楽しみ」や「目標・やりたいこと」などのアセスメント情報を基に、実現できるよう検討・実践する。
 - ・アクティビティ活動を充実させる。職員の体制など様々な提供方法を考え実施する。
- (3) 健康維持および認知症の進行予防に取り組む。
 - ・毎日のリハビリ体操や、椅子に座ったまま行えるコグニサイズを継続する。
 - ・脱水や認知症の進行を予防するために、水分摂取プロジェクトを継続する。
 - ・看護師、管理栄養士と連携し、入居者の口腔・栄養ケアに取り組む。
- (4) 質の高いサービス提供推進に向け、LIFEのアセスメント情報を整理し、ケアプランに反映する。
- (5) ホスピタリティを実践する。
 - ・人と人、人とモノ、人と社会などの関りにおいて、一方通行のものではなく、相互に喜びを共有できる関係を築く。
 - ・基本となる言葉遣いや態度はもちろんのこと、相手の立場になり考える思考を持ち、サービスの向上に努める。

(6) ケアの質の確保に努める。

- ・より効率的かつ一定の品質での業務遂行ができるよう、またリスクマネジメントの視点からも定期的にマニュアルを見直す。
- ・介護伝達研修からのフォローアップ体制を構築し、ケアの質の維持・向上に努める。

(7) 特定技能生への教育支援を行う。

- ・日本語学習に対する機会を提供し、資格取得を目指す。
- ・定期的に面談を行い、現状把握及び指導、困りごとへのフォローを行う。

3. 役割と PDCA サイクルを意識し、業務効率化に努める。

- (1) 適切な事業運営の実現に向け、各職員がタスク管理をして業務を遂行し、内部コミュニケーションの活性化を図る。
- (2) ICT 機器をフルに活用し、入居者の様子や職員の動きを共有する。ケアの状況を共有することで業務の効率化を図る。
- (3) 入居者に対するケアのアセスメント評価や業務日課の改善を、PDCA サイクルによって継続して行う。

<年間活動計画>

4月	花見イベント 各クラブ 音楽療法 レクリエーション
5月	大掃除・第1回家族会 初期消火訓練 ふれあい会 各クラブ レクリエーション
6月	母の日・父の日コンサート 各クラブ 音楽療法 レクリエーション
7月	RONDO 交流会 けやきホール夏祭り外出 各クラブ 音楽療法 レクリエーション
8月	あさご夏祭り 夜間総合訓練 ふれあい会 各クラブ レクリエーション
9月	小中学校運動会観覧 敬老の日会食 文化展作品作り 各クラブ 音楽療法 レクリエーション
10月	紅葉見物外出 昼間総合訓練(停電) 文化展作品作り 各クラブ 音楽療法 レクリエーション
11月	日帰り旅行 紅葉見物外出 文化展外出 大掃除・第2回家族会 エレベーター搬出訓練 ふれあい会 各クラブ レクリエーション
12月	クリスマス望年会 各クラブ 音楽療法 レクリエーション
1月	新年会(お正月) 初詣外出 図上訓練 各クラブ 音楽療法 レクリエーション
2月	節分 ふれあい会 各クラブ レクリエーション
3月	各クラブ 音楽療法 レクリエーション
随時	出張回転寿司

ステーション RONDO 事業計画

小規模多機能型居宅介護
(介護予防含む)

登録定員 24名

通い定員 15名

宿泊定員 5名

1. 登録人数の充足率 92.0%以上、平均介護度 1.82 以上

- (1) 市内居宅介護支援事業所・民生委員・地域住民への日常的な訪問、活用事例やメリットなどの広報、情報交換を行うことで重度の利用者を含めた新規利用者増を促進する。
- (2) 利用者の紹介のあった市内居宅介護支援事業所や民生委員へ利用後の様子を迅速にお伝えすることで信頼関係の維持・向上を図る。
- (3) 少しでも在宅生活を安心して継続できるよう、普段の関わりの中で利用者・家族の思いをしっかりと聞き、寄り添い、迅速にニーズに合ったサービス調整や提言をおこなう。
- (4) センター方式 (B-2・B-3・C-1-2) を適時活用し、生活や暮らし全般をアセスメントすることで理解を深め顧客満足度の向上を図る。
- (5) 心身の状態変化に応じた介護認定の区分変更を実施する。
- (6) 正式利用前に、一時預かりを活用した「通所・訪問のお試し利用」の推進により抵抗感少なく新規・待機利用者増を図る。
- (7) ケア・レクリエーション・アクティビティ・行事・外出等 RONDO での関わりを通じて利用していただくことの動議付けを利用者・ご家族ともに感じていただくことで長期的利用を促進する。

2. 安心・安全なケアの提供

- (1) 各職種・業種・医療関係者・家族との連携を密にチームで支援する。
- (2) 利用者の状態変化に敏感になり、必要なケアの見直しを適時行い、根拠を明確にして職員間で共有する。
- (3) 利用者・家族の状況に合わせて3機能(通所・訪問・宿泊)をコーディネートする。
- (4) 新規利用開始・退院等の際、介護・看護スタッフの事前訪問等しっかりと情報収集、ミーティングを通じて共有し初日から良質なサービス提供を行う。
- (5) 外部研修・会議の Web 化・ハイブリッド化に対応するため、抵抗感なく ZOOM や e ラーニングを全職員が積極的に活用できることでケアの質向上を図る。
- (6) 介護ロボットや ICT 化など補助金事業を活用しケアの質向上と職員の介護負担軽減を図る。
- (7) 科学的介護の取組の推進のため LIFE を活用し情報を収集・活用と PDCA サイクルを促進する。

3. 安全に利用者地域をつなぐ役割を果たす

- (1) 感染マニュアルに沿った事業運営を徹底する。
- (2) 地域の集まりや行事への参加など利用者・事業所・地域が安全に交流する機会を作る。
- (3) 地域に出向き困りごとなど地域住民の声を聞く機会を作る。
- (4) 健康作り教室、地域研修、竹田小学校交流事業などの地域交流事業を開催し地域貢献の役割を果たす。

＜年間活動計画＞

4月	花見外出 音楽療法 書道クラブ 誕生日会 手作りおやつ 竹田城祭り ふれあいタウンコンサート RONDOb体操 個別体操 竹田小学校散歩 健康教室
5月	音楽療法 書道クラブ 誕生日会 手作りおやつ RONDOb体操 個別体操 竹田小学校散歩 健康教室 竹田の話 竹田小学校金管バンド ちぎり絵 転倒予防事業 運営推進会議 殿・三波地域研修 家族会(会計報告)
6月	音楽療法 書道クラブ 手作りおやつ 誕生日会 竹田小散歩 RONDOb体操 個別体操 健康教室 ケアハウス交流会 誕生日会 防災訓練 トライやるウィーク
7月	音楽療法 書道クラブ 誕生日会 デイサービス・ケアハウス朝来・ステーション RONDOb交流会 手作りおやつ RONDOb体操 個別体操 竹田小学校散歩、運営推進会議
8月	音楽療法 書道クラブ 誕生日会 手作りおやつ RONDOb体操 個別体操 竹田小学校散歩 竹田の話 防災訓練
9月	ちぎり絵 音楽療法 書道クラブ 敬老の日のお祝いの食事 竹田小学校運動会見学 手作りおやつ 誕生日会 RONDOb体操 個別体操 竹田小学校散歩 地域研修 運営推進会議
10月	竹田祭り 転倒予防事業 音楽療法 書道クラブ 手作りおやつ 竹田小学校散歩 竹田小学校オープンスクール見学 誕生日会 RONDOb体操 市内小規模多機能型連絡会交流会 防災訓練 家族会交流食事会 安井地域研修 運動会 文化展出展
11月	文化展外出 音楽療法 書道クラブ 少年少女オーケストラ 手作りおやつ 紅葉外出 竹田小学校散歩 竹田の話 RONDOb体操 個別体操 運営推進会議 日帰り旅行
12月	ちぎり絵 竹田小学校散歩 照福和太鼓クラブ訪問 音楽療法 書道クラブ 手作りおやつ RONDOb体操 個別体操 殿・三波地域研修
1月	お正月 初詣 音楽療法 書道クラブ どんどこ 誕生日会 手作りおやつ 避難訓練 誕生日会 RONDOb体操 個別体操 竹田小学校散歩 三波ふれあい喫茶 防災訓練 運営推進会議
2月	節分 音楽療法 書道クラブ 誕生日会 竹田の話 手作りおやつ 少年少女オーケストラ 竹田小学校散歩 転倒予防事業 RONDOb体操 個別体操 朝来市合唱祭
3月	音楽療法 書道クラブ 誕生日会 手作りおやつ RONDOb体操 個別体操 竹田小学校散歩 運営推進会議 安井地域研修
随時	アンサンブルRONDOb演奏、竹田小学校交流事業、ご利用者への口腔指導・往診、地域行事

あさがおホール居宅支援事業所 事業計画

1. 毎月の国保連の請求件数 125 件を維持

- (1) 要介護 20 件、要支援・総合事業 30 件×常勤換算 2.5

2. 介護支援専門員の資質の向上

- (1) 自立支援に向けて、アセスメントで得られた情報を整理・言語化し、支援の根拠となるケアプランを作成する。
- (2) 医療機関や他事業所、他部門と連携し、円滑なケアに繋げる。
- (3) 2 カ月に 1 回、事例検討会を行う。
- (4) 計画的に研修に出席する。
- (5) ケアプランデータ連携システムの活用を検討する。

3. 介護家族交流事業の推進

- (1) 家族介護交流会を年 6 回実施し、在宅で介護する家族を支援する。

4. 感染予防対策、自然災害への対策

- (1) 感染予防対策を徹底し、日々の業務にあたる。
- (2) 防災に対する意識付けとして、ご本人ご家族と一緒に朝来市災害対応個人マニュアルを作成する。

<年間活動計画>

4 月	事例検討	10 月	事例検討
5 月	介護者の交流会	11 月	介護者の交流会
6 月	事例検討	12 月	事例検討
7 月	介護者の交流会・外出支援・負担減免・負担割合確認	1 月	介護者の交流会
		2 月	事例検討
8 月	事例検討	3 月	介護者の交流会
9 月	介護者の交流会	随時	ケアマネジメント支援会議

法人本部・事務部門 事業計画

法人本部

1. 経営状況等の開示

- (1) 法人全体・各事業部門の経営状況を職員へ発信。

2. 持続的施設整備への取り組み

- (1) ホテルコスト積立金は、今年度物価高騰により職員に特別手当を支給することと方針を決定し財源確保のため、時限措置として建物等取得価額の0.4%とする。

3. 財務基盤の安定

- (1) 物価上昇を鑑み、国・行政・加入協会より情報収集し、補助金・助成金を設備投資等に対し有効活用する。
- (2) 随時、物品等の市場価格調査をおこない、適正価格での購入をおこなう。
- (3) 現金預金回転期間（注1）を4ヶ月以上とし、リスク管理に備える。

経理部門

1. 制度改正への準備について

- (1) 改正電子帳簿保存法への対応として、関連ソフトの選定等業界の動向をふまえながらR5年11月までに準備をおこなう。(改正電子帳簿保存法：R6.1月施行)

2. 専門職としての力量向上

- (1) 外部研修は必ず受講し、法改正の把握と業務改善に生かす。日商簿記講座を受講し基本知識の習得をおこなう。

3. 適正な予算管理

- (1) 月次の担当者打合せにおける優先課題として、各事業部門のコスト管理の徹底をはかる。

総務部門

1. 人材確保への取り組み

- (1) 外国人雇用で特定技能生を引き続き採用する。あさがおホール特養で2名、ケアハウス朝来で1名、けやきホール特養（従来型）で1名、特養（ユニット型）で1名、計5名の特定技能生（全員インドネシア人）を採用とする。

2. 離職防止定着促進

(1) 職員処遇の優良企業認定制度「ひょうご仕事と生活の調和推進企業宣言」に申請し認可を目指す。

<年間活動計画>

	活動計画
4月	辞令交付式、第三者委員会（令和4年度下半期）、施設内研修（接遇）、
5月	監事監査・理事会（決算）
6月	定時評議員会（決算）・理事会（理事長選任）、役員・資産変更登記・現況報告書提出
7月	夏期賞与支給・有期雇用者契約更新・昇給
8月	理事会
9月	上半期決算・事業報告
10月	理事会、最低賃金改正
11月	第三者委員会（令和5年度上半期）、施設内研修（接遇）
12月	監事監査・理事会（上半期）、冬期賞与支給
1月	給与所得の源泉徴収票等の法定調書提出
2月	理事会・評議員会（補正予算他）
3月	理事会・評議員会（予算・事業計画）・期末賞与、報奨金支給・決算

(注1) 現金預金回転期間 = 現金預金 ÷ (サービス活動収益 ÷ 12)

